

2 令和8年度小松市土地開発公社事業計画

令和8年度小松市土地開発公社事業計画を次のとおり定める。

1. 基本方針

公有地の拡大の推進に関する法律の目的に従い、公用地の取得、管理、処分等を行うことにより、地域の秩序ある整備と市民福祉の増進に寄与していく。

このうち、市事業計画の見直し等により 長期に渡り保有している土地については、市との調整を図るとともに、機会を捉えた民間への売却にも努めていく。

2. 個別計画

1) 公有地取得事業（処分）

小松市からの健全化促進事業費を受けて、長期保有土地の解消を図る。また、必要に応じて当事業で利子補給を行い 簿価の上昇を抑制する。

事業区分		地番	地積㎡	概算売却価格 (千円)	備考
公 有 用 地	小松市土地開発公社健全化促進費			185,000	
	(内、利子補給事業)			(1,560)	
合 計				185,000	

2) 附帯等事業（保有地賃貸）

暫定的な有効活用として保有地の賃貸を行ない、簿価の低減に充てる。

事業区分		地番	地積㎡	貸付料 (千円)	備考
公 有 用 地	小松駅付近連続立体交差事業（仮線敷、8）	日の出町三丁目 162番1 外	794	159	日の出 第1駐車場 外
完 成 土 地	矢田野工業団地造成事業	矢田野町西32番13	3,986	1,199	民間賃貸
合 計				1,358	

3) その他処分

その他の長期保有土地については、市関連部局と処分方針に係る協議・調整を図るとともに、機会を捉えて、民間への処分に努めるものとする。

3 令和8年度小松市土地開発公社予算

(総 則)

第1条 令和8年度小松市土地開発公社予算は、次に定めるところによる。

(収益的収入及び支出)

第2条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

収 入	第1款	事業収益	186,358
	第1項	公有地取得事業収益	185,000
	第2項	土地造成事業収益	0
	第3項	附帯等事業収益	1,358
	第2款	事業外収益	40
	第1項	受取利息	10
	第2項	雑収益	30
		収入合計	186,398
支 出	第1款	事業原価	183,358
	第1項	公有地取得事業原価	182,000
	第2項	土地造成事業原価	0
	第3項	附帯等事業原価	1,358
	第2款	販売費及び一般管理費	2,910
	第1項	販売費及び一般管理費	2,910
	第3款	事業外費用	0
	第1項	支払利息	0
		支出合計	186,268

(資本的収入及び支出)

第3条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 181,560千円は、
損益勘定留保資金で補填するものとする。)

(単位：千円)

収入	第1款	資本的収入	219,000
	第1項	借入金	219,000
		収入合計	219,000
支出	第1款	資本的支出	400,560
	第1項	公有地取得事業費	1,560
	第2項	土地造成事業費	0
	第3項	借入金償還金	399,000
		支出合計	400,560

(借入金)

第4条 借入金の目的、限度額、借入の方法、利率及び償還の方法を次の
とおりと定める。

借入金の目的 公有地取得事業資金に充てるため。

限度額 219,000千円

借入の方法 証書借入、借入時期は令和8年度中とする。
ただし、本事業年度において借入を行わなかった金額は、
翌事業年度に繰り越して借入することが出来る。

利率 借入先と協議して定める利率による。

償還の方法 借入先の融資条件に定めがある場合はこれに従い、その
他の場合は理事長が定めるところによる。

4 令和8年度小松市土地開発公社資金計画

(単位:千円)

区 分		予算額
受入資金	1 前期繰越金	35,069
	2 公有用地売却収益	185,000
	3 代行用地売却収益	0
	4 完成土地等売却収益	0
	5 附帯等事業収益	1,358
	6 受取利息	10
	7 雑収益	30
	8 長期借入金	219,000
	9 短期借入金	0
	10 前年度未収金	0
合 計		440,467
支払資金	1 一般管理費	2,910
	2 事業外費用	0
	3 公有用地取得事業費	1,560
	4 代行用地取得事業費	0
	5 完成土地等売却費	0
	6 長期借入金償還金	399,000
	7 短期借入金償還金	0
	8 前年度未払金	0
合 計		403,470
差 額		36,997